

増加資産の記載方法

増加の理由を次から選び○で囲む

1. 新品取得
2. 中古品取得
3. 移動による受入れ
4. その他

令和 5 年度

種類別明細書 (増加資産・全資産用)

所有者コード		所有者名		種類別明細書 (増加資産・全資産用)		所有者名		種類別明細書 (増加資産・全資産用)	
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年 月	取得価額 (円) 十億 百万 千 円	耐用年数	課税標準額 (円) 十億 百万 千 円	備考
01	1		舗装路面	1	50501	3700000	10	0.	1 2 3 4
02	1		看板	1	50507	300000	3	0.	1 2 3 4
03	6		パソコン	1	50509	210000	4	0.	1 2 3 4
04									1 2 3 4
05									1 2 3 4
06									1 2 3 4
07									1 2 3 4
08									1 2 3 4
09									1 2 3 4
10									1 2 3 4
11									1 2 3 4
19									1 2 3 4
20									1 2 3 4
小 計				3		4210000			1 2 3 4

記入しないでください。

- 3 昭和
- 4 平成
- 5 令和

法定耐用年数を記入

資産を取得するために支出した金額
(付帯費用を含みます。)

記入しないでください。

申告書の「資産の種類」と同じ

1. 構築物
2. 機械及び装置
3. 船舶
4. 航空機
5. 車両及び運搬具
6. 工具、器具及び備品

※摘要欄への記載

- ①課税標準の特例が適用する資産はその旨の表示と適用条項
- ②中古資産で見積耐用年数の適用はその旨の表示
- ③過去に取得していた資産の申告は「申告もれ分」と記載

第二十六号様式別表(出用)

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印を付けて下さい。